



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東 名

上場会社名 マスプロ電工株式会社  
 コード番号 6749 URL <http://www.maspro.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役企画管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 端山 佳誠  
 (氏名) 牧野 与志雄

TEL 052-802-2223

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	22,402	26.1	1,249	△12.5	1,336	△10.7	822	△10.9
23年3月期第2四半期	17,768	23.8	1,427	—	1,495	—	922	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	43.66	—
23年3月期第2四半期	48.98	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	41,385	73.6	30,475	73.6	30,475	73.6
23年3月期	46,925	64.9	30,455	64.9	30,455	64.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 30,475百万円 23年3月期 30,455百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	7.50	—	24.50	32.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	△24.2	1,600	△68.7	1,700	△67.8	1,020	△66.2	54.16

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	20,347,851 株	23年3月期	20,347,851 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,517,974 株	23年3月期	1,513,490 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	18,833,632 株	23年3月期2Q	18,834,689 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
3. 補足情報 .....	6
株式会社はしまによる当社普通株式に対する公開買付けについて .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における当業界の状況は、7月24日、東北地方の一部を残し、地上デジタル放送に移行し、テレビ受信関連機器の需要が顕著に増加しました。

このような環境のなか、当社では、短納期体制の充実を図るとともに、スピーディな営業活動を行い、需要拡大への対応に努めた結果、売上高は224億2百万円（前年同四半期比26.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### ①機器販売

機器販売は、7月24日の地デジ移行に向けて駆け込み需要が6月から7月にあり、テレビ受信関連機器の需要が大幅に増加しました。

製品別では、アナログテレビに外付けする地上デジタルチューナーの売上が大きく増加しました。また、UHFアンテナ、卓上アンテナ、ブースター、セパレーター、テレビ接続ケーブルなどの売上も増加しました。

その結果、売上高は182億85百万円となりました。

#### ②工事

工事は、地デジ移行に向けて6月に完成工事が集中しました。特に、難視聴対策工事を中心に大幅に増加し、売上高は40億37百万円となりました。

#### ③その他

海外への機器販売等により、売上高は79百万円となりました。

利益につきましては、価格競争の激化に加え、アナログ放送終了後に伴う製商品の廃棄等により、営業利益12億49百万円（前年同四半期比12.5%減）、経常利益13億36百万円（前年同四半期比10.7%減）、四半期純利益8億22百万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。

### (2) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績は好調に推移したものの、平成23年7月24日のデジタル放送移行（東北3県除く）後、前倒しで生じている業績の反動が予想されるため、現時点では、平成23年5月12日に発表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,820	11,565
受取手形及び売掛金	7,422	5,003
完成工事未収入金	3,994	1,610
有価証券	395	7
商品及び製品	7,569	5,355
仕掛品	513	320
原材料及び貯蔵品	1,085	831
その他	859	661
貸倒引当金	△20	△10
流動資産合計	30,640	25,345
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,748	1,686
土地	6,075	6,075
その他(純額)	1,670	1,742
有形固定資産合計	9,494	9,504
無形固定資産		
投資その他の資産	584	678
投資有価証券	4,821	4,252
その他	1,686	2,045
貸倒引当金	△302	△441
投資その他の資産合計	6,205	5,856
固定資産合計	16,284	16,039
資産合計	46,925	41,385
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,523	4,678
工事未払金	1,335	412
未払法人税等	1,758	321
その他	3,957	2,596
流動負債合計	13,575	8,009
固定負債		
退職給付引当金	2,445	2,467
その他	449	433
固定負債合計	2,894	2,901
負債合計	16,469	10,910

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,578	7,578
資本剰余金	8,421	8,421
利益剰余金	15,465	15,825
自己株式	△1,458	△1,462
株主資本合計	30,007	30,363
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	448	111
評価・換算差額等合計	448	111
純資産合計	30,455	30,475
負債純資産合計	46,925	41,385

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,768	22,402
売上原価	11,199	15,654
売上総利益	6,568	6,747
販売費及び一般管理費	5,141	5,498
営業利益	1,427	1,249
営業外収益		
受取利息	23	20
受取配当金	46	50
その他	24	40
営業外収益合計	93	110
営業外費用		
デリバティブ評価損	18	—
固定資産除売却損	—	4
不動産賃貸費用	—	14
その他	6	4
営業外費用合計	24	24
経常利益	1,495	1,336
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
受取補償金	26	1
特別利益合計	26	1
特別損失		
固定資産除却損	17	0
投資有価証券評価損	4	27
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	45	—
その他	1	—
特別損失合計	69	27
税引前四半期純利益	1,453	1,309
法人税、住民税及び事業税	468	296
法人税等調整額	62	191
法人税等合計	530	487
四半期純利益	922	822

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

株式会社はしやまによる当社普通株式に対する公開買付けについて

当社は、平成23年7月29日開催の当社取締役会において、マネジメント・バイアウト（MBO）の一環として行われる株式会社はしやま（以下「はしやま」といいます。）による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同し、かつ、当社の株主の皆様に対し、本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議いたしました。

平成23年8月1日から平成23年9月12日までの間、本公開買付けが行われた結果、はしやまの当社の総株主の議決権に対する所有割合が93.76%となり、はしやまは新たに当社の親会社及び主要株主である筆頭株主に該当することとなりました。

当社は、平成23年10月28日開催の取締役会において、種類株式発行に係る定款一部変更、全部取得条項（会社法第108条第1項第7号に規定する事項についての定めをいいます。以下同じです。）に係る定款一部変更及び当社による全部取得条項付普通株式（全部取得条項が付された後の当社普通株式をいいます。以下同じです。）の取得について、平成23年11月15日開催予定の臨時株主総会（以下「本臨時株主総会」といいます。）に付議することを決議し、また、全部取得条項に係る定款一部変更について、本臨時株主総会と同日に開催予定の当社普通株式を有する株主を構成員とする種類株主総会（以下「本種類株主総会」といいます。）に付議することを決議いたしました。

当社普通株式は、本書提出日現在、東京証券取引所市場第一部及び名古屋証券取引所市場第一部に上場されておりますが、本臨時株主総会において定款一部変更及び全部取得条項付普通株式の取得に係る議案が原案どおり承認可決され、本種類株主総会において定款一部変更に係る議案が原案どおり承認可決された場合には、当社普通株式は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場廃止基準に該当することとなりますので、当社普通株式は、平成23年11月15日から平成23年12月15日の間、整理銘柄に指定された後、平成23年12月16日をもって上場廃止となる予定です。

上場廃止後は、当社普通株式を東京証券取引所及び名古屋証券取引所において取引することはできません。